

各 位

会 社 名 クリニファーマ株式会社
コード番号 432A
上場取引所 TOKYO PRO Market
Fukuoka PRO Market
代 表 者 名 代表取締役社長 戸田 晃平
問 合 せ 先 取締役常務執行役員
財務管理ユニット本部長 越光 滋
T E L (06)6941-0232
U R L <https://cliniphar.com/>

TOKYO PRO Market への上場目的の開示について

当社の TOKYO PRO Market への上場目的およびその活用状況について、以下のとおり開示いたします。

1. 上場目的

当社は、中長期的な企業価値の向上を目指すうえでの重要な経営戦略の一環として、以下を主たる目的として TOKYO PRO Market に株式上場いたしました。

- **社会的信用力および知名度の向上を通じた事業拡大**
上場企業としての公的な信頼性を背景に、国内外の取引先とのリレーションを深め、医薬品卸売事業および独自のデジタルプラットフォーム事業の基盤をより強固なものとする。
- **優秀な人材の確保（リクルート力の強化）**
上場による知名度の向上および透明性の高い経営体制を構築することにより、事業成長を牽引する専門性の高い優秀な人材の採用力を強化すること。
- **将来的な市場変更を見据えた準備**
将来的に一般市場へのステップアップ上場を視野に入れ、上場会社に相応しい適格性およびガバナンス体制を段階的に高めていくこと。

2. 上場目的の実現状況（評価）

上場以降の活用状況および評価については、概ね計画通りに進展しております。

- **業績目標の達成と進捗**
直近の連結業績においては、デジタルプラットフォームの活用による効率的な営業活動

が奏功いたしました。特に利益面では効率化の進展により計画を大きく上回る実績（営業利益達成率 140.6%）を収めました。

- **人材採用における成果**

上場後、当社の将来性や信頼性に共感した専門人材 2 名の新規採用に至るなど、リクルート面においても上場による直接的な効果が現れております。

- **社内体制の整備状況**

適時開示体制の構築や各種委員会の運用など、上場会社に相応しい管理体制の運用を開始しており、コーポレート・ガバナンスの質的向上を実現しています。

3. 今後の活用方針および取組み

当社は今後も、TOKYO PRO Market を有効に活用しながら、持続的な成長と体制整備を両立させてまいります。

- **中長期的な事業計画の推進**

現在、中長期的な持続的成長に向け、今後 3 ヶ年を展望した事業計画を策定・運用しており、最終年度である 2029 年 3 月期に売上高 4,470 百万円を目標として掲げ、国内における顧客基盤の拡充や海外事業における収益性の高い案件獲得を推進することで、情勢変化に左右されない安定的な収益構造を確立し、事業拡大を推進していきます。

- **デジタルプラットフォームの深化（DX の推進）**

「デジタル×医薬品卸」という独自のビジネスモデルをさらに深化させ、AI 等の先端技術の動向も注視しつつ、市場ニーズに機動的に対応した利便性の高いサービスの提供、および業務の DX 化による生産性向上に注力してまいります。

- **市場変更に向けた方針と企業価値向上への取組み**

当社は、将来的に一般市場へのステップアップ上場を重要目標としています。その実現に向け、今後の事業展開や内部統制の高度化を最優先課題として取り組んでおります。「企業価値の最大化に資する最適な市場選択を行う」ことを基本方針とし、一般市場への移行時期や市場の選択については、J-Adviser 等の外部専門機関と連携し、企業価値向上の進捗を慎重に見極めながら検討を進めてまいります。

(注) 本開示に記載した内容およびスケジュールは現時点での予定に基づくものであり、当社の今後について確約するものではないことをあらかじめご了承ください。

以 上